

但馬管内の景気動向調査

2020 年 4～6 月期実績・2020 年 7～9 月期見通し

【特別調査】

新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について

調 査 の 概 要

1. 回答数: 436 (前回: 411)
 2. 調査時点 2020年7月上旬
 3. 当金庫 営業店の調査員による、共通の調査表に基づく聴取り調査
 4. 分析方法: ディフュージョン・インデックス(D.I.)
景気の各項目事項について、「増加」(良い)－「減少」(悪い)の構成比の差＝
判断 D.I.に基づく分析
- ※全国とは、信用金庫の中央機関である信金中央金庫が全国各地の信用金庫
から調査した調査の結果を示している。



但馬信用金庫

1. 概況（回答数436 前回411）

今回（2020年4～6期）の業況D.I.は△72.7、前四半期比39.4ポイントの大幅悪化となった。リーマンショック時のボトムを下回る過去最悪水準であり、平成11年の調査開始以来、悪化幅も過去最大であった。全ての業種で業況D.I.の前四半期比がマイナスとなっており、業種を問わず業況悪化が見られた。

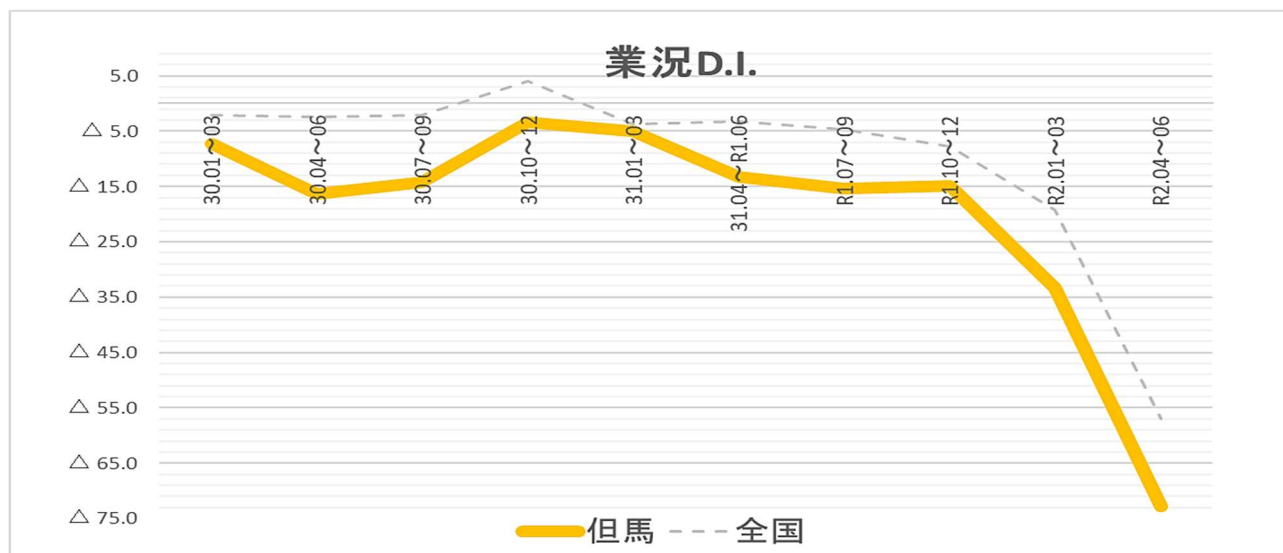
次回（2020年7～9月期）の業況D.I.予想は△65.1と僅かに改善予想となっているものの、依然として厳しい業況見通しとなっている。

全体	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D. I.	△ 72.7	△ 39.4	△ 65.1
前年同期比売上額D. I.	△ 72.9	△ 38.7	-
前年同期比収益D. I.	△ 70.8	△ 36.9	-
売上額D. I.	△ 70.2	△ 42.7	△ 29.6
収益D. I.	△ 68.6	△ 40.6	△ 29.8
資金繰りD. I.	△ 45.4	△ 25.0	△ 30.3
借入金の難易度D. I.	△ 8.8	2.7	-
前期比残業時間D. I.	△ 41.3	△ 31.8	△ 27.1
人手過不足D. I.	2.6	17.4	△ 0.9

業種名 \ 時 期	2020年 1月～3月	2020年 4月～6月	2020年 7月～9月(見通し)
総 合			
製造業			
建設業			
卸売業			
小売業			
不動産業			
サービス業			

（この天気図は、過去1年の景気指標を総合的に判断して作成したものです。）

好調 ← → 低調



2. 製造業（回答数 87 前回 84）

今回の業況 D.I.は△75.3、前四半期比 37.2 ポイントの悪化となっている。

売上額 D.I.△69.0、収益 D.I.△70.1 となっており、売上・収益ともに非常に厳しいことが窺える。受注残 D.I.が△65.1、原材料在庫 D.I.が 19.5 の状況であり、受注減少や稼働が減少したことが考えられる。

次回業況 D.I.は△71.8 と、小売業に次ぐ厳しい見通しとなっている。

製造業	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D. I.	△ 75.3	△ 37.2	△ 71.8
前年同期比売上額D. I.	△ 75.6	△ 28.0	-
前年同期比収益D. I.	△ 76.7	△ 27.9	-
売上額D. I.	△ 69.0	△ 20.2	△ 34.5
受注残D. I.	△ 65.1	△ 30.6	△ 36.0
収益D. I.	△ 70.1	△ 24.9	△ 36.8
販売価格D. I.	△ 11.5	△ 12.7	△ 12.6
原材料価格D. I.	△ 5.7	△ 31.9	4.6
原材料在庫D. I.	19.5	17.2	9.2
資金繰りD. I.	△ 42.5	△ 21.1	△ 35.6
借入金の難易度D. I.	△ 5.7	0.2	-
前期比残業時間D. I.	△ 51.7	△ 35.1	△ 42.5
人手過不足D. I.	18.6	34.1	9.3
現在の設備D. I.	△ 3.5	8.4	-
設備投資D. I.	31.0	0.1	-
来期設備投資D. I.	27.6	△ 5.7	-

3. 建設業（回答数 89 前回 85）

業況 D.I.は△55.1 となり、前四半期比のマイナスが最も大きい業種で、前回予想△23.5 を大きく下回る結果であった。

前期比残業時間 D.I.は△24.7 となっているが、人手過不足 D.I.は△15.7 となっており、残業時間が減少しているにも関わらず、人手不足感が残っている。業種柄、専門的な技術職を求めている等が考えられる。

次回の業況 D.I.は△50.0 の予想となっており、大きな改善は見込まれていない。

建設業	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D. I.	△ 55.1	△ 48.0	△ 50.0
前年同期比売上額D. I.	△ 53.9	△ 39.8	-
前年同期比収益D. I.	△ 51.7	△ 34.0	-
売上額D. I.	△ 50.6	△ 48.2	△ 29.2
受注残D. I.	△ 52.8	△ 46.9	△ 24.7
施工高D. I.	△ 38.2	△ 39.4	△ 15.7
収益D. I.	△ 42.7	△ 35.6	△ 27.0
請負価格D. I.	△ 15.7	△ 8.7	△ 13.5
材料価格D. I.	11.2	△ 4.1	10.1
在庫D. I.	△ 6.7	△ 3.1	△ 2.2
資金繰りD. I.	△ 25.8	△ 12.9	△ 19.1
借入金の難易度D. I.	△ 2.3	9.9	-
前期比残業時間D. I.	△ 24.7	△ 25.9	△ 10.1
人手過不足D. I.	△ 15.7	5.7	△ 10.1
現在の設備D. I.	△ 6.7	0.3	-
設備投資D. I.	19.1	△ 4.4	-
来期設備投資D. I.	22.5	△ 6.9	-

4. 卸売業（回答数 46 前回 47）

今回の業況 D.I.は△78.3。サービス業に次ぎ厳しい水準となっている。

前年同期比売上額 D.I.が△82.6 となっており、前年からの売上減少が非常に大きいことが確認できる。売上額 D.I.が△69.6、販売価格 D.I.が△15.2 の状況からは、販売量の減少があったことが窺える。

今回は、売上額 D.I.が△44.4、収益 D.I.が△46.7 となっており、業況 D.I.も△69.6 と厳しい予想となっている。

卸売業	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D.I.	△ 78.3	△ 40.0	△ 69.6
前年同期比売上額D.I.	△ 82.6	△ 43.5	-
前年同期比収益D.I.	△ 73.9	△ 39.1	-
前年同期比販売価格D.I.	△ 13.0	△ 23.9	-
売上額 D.I.	△ 69.6	△ 29.1	△ 44.4
収益D.I.	△ 69.6	△ 29.1	△ 46.7
販売価格D.I.	△ 15.2	△ 17.3	△ 8.9
仕入価格D.I.	△ 6.5	△ 17.2	4.4
在庫D.I.	△ 0.0	△ 6.4	2.2
資金繰りD.I.	△ 41.3	△ 17.9	△ 27.3
借入金の難易度D.I.	△ 17.4	3.1	-
前期比残業時間D.I.	△ 41.3	△ 26.4	△ 28.3
人手過不足D.I.	△ 0.0	17.0	△ 2.2
現在の設備D.I.	△ 6.8	8.4	-
設備投資D.I.	17.4	△ 8.1	-
来期設備投資D.I.	21.7	△ 8.0	-

5. 小売業（回答数 67 前回 58）

今回の業況 D.I.は△76.1、前四半期比△39.9 となり悪化が大きかった。

資金繰り D.I.は△55.2、借入金の難易度 D.I.は△19.4 と、新型コロナウイルス対策として資金繰り支援策が取られている環境下であったが、資金繰りが厳しい業種であった。

次回についても資金繰り D.I.は△42.4 と厳しい状況が予想され、業況 D.I.予想は△74.6 と最も悪い業種である。

小売業	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D.I.	△ 76.1	△ 39.9	△ 74.6
前年同期比売上額D.I.	△ 77.6	△ 46.6	-
前年同期比収益D.I.	△ 71.6	△ 47.5	-
前年同期比販売価格D.I.	△ 16.4	△ 23.3	-
売上額 D.I.	△ 74.6	△ 40.1	△ 47.0
収益D.I.	△ 74.6	△ 45.3	△ 43.9
販売価格D.I.	△ 23.9	△ 23.9	△ 18.5
仕入価格D.I.	△ 11.9	△ 20.6	△ 6.1
在庫D.I.	14.9	18.4	12.1
資金繰りD.I.	△ 55.2	△ 24.2	△ 42.4
借入金の難易度D.I.	△ 19.4	3.4	-
前期比残業時間D.I.	△ 34.3	△ 29.2	△ 22.4
人手過不足D.I.	3.1	8.2	7.7
現在の設備D.I.	△ 3.0	2.1	-
設備投資D.I.	23.9	△ 3.7	-
来期設備投資D.I.	20.9	△ 3.2	-

6. 不動産業（回答数 10 前回 12）

業況 D.I.は△40.0、前四半期比 23.3 ポイントの悪化であった。他の業種と比べてマイナスは少ないが、前回予想△8.3を下回ることとなっている。

今回の業況 D.I.は△50.0 と、唯一悪化予想の業種となっている。売上額 D.I.が△60.0、収益 D.I.が△50.0 の予想と、売上・収益のいずれも厳しい見通しとなっている。

不動産業	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D. I.	△ 40.0	△ 23.3	△ 50.0
前年同期比売上額D. I.	△ 40.0	△ 23.3	-
前年同期比収益D. I.	△ 50.0	△ 16.7	-
売上額D. I.	△ 50.0	△ 41.7	△ 60.0
収益D. I.	△ 50.0	△ 41.7	△ 50.0
販売価格D. I.	△ 33.3	△ 15.2	△ 33.3
仕入価格D. I.	0.0	9.1	11.1
在庫D. I.	△ 44.4	△ 44.4	△ 44.4
資金繰りD. I.	△ 20.0	△ 20.0	△ 30.0
借入金の難易度D. I.	0.0	0.0	-
前期比残業時間D. I.	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0
人手過不足D. I.	△ 20.0	△ 3.3	△ 10.0

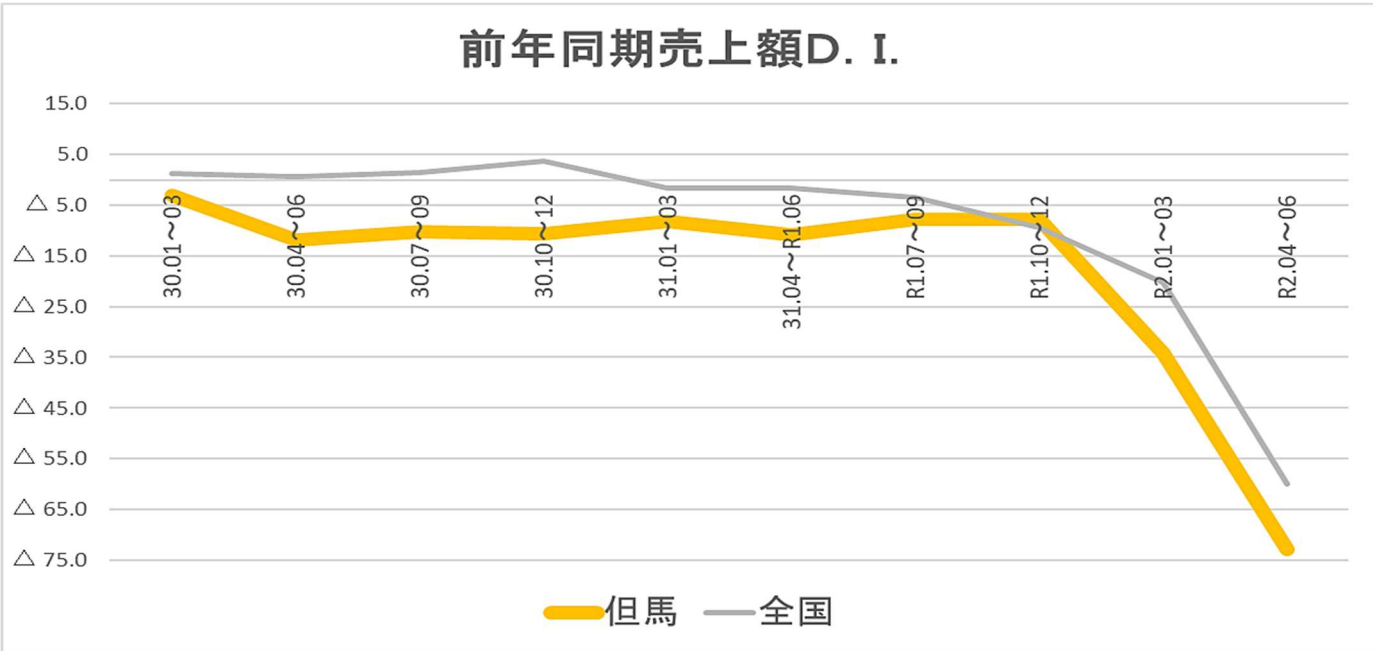
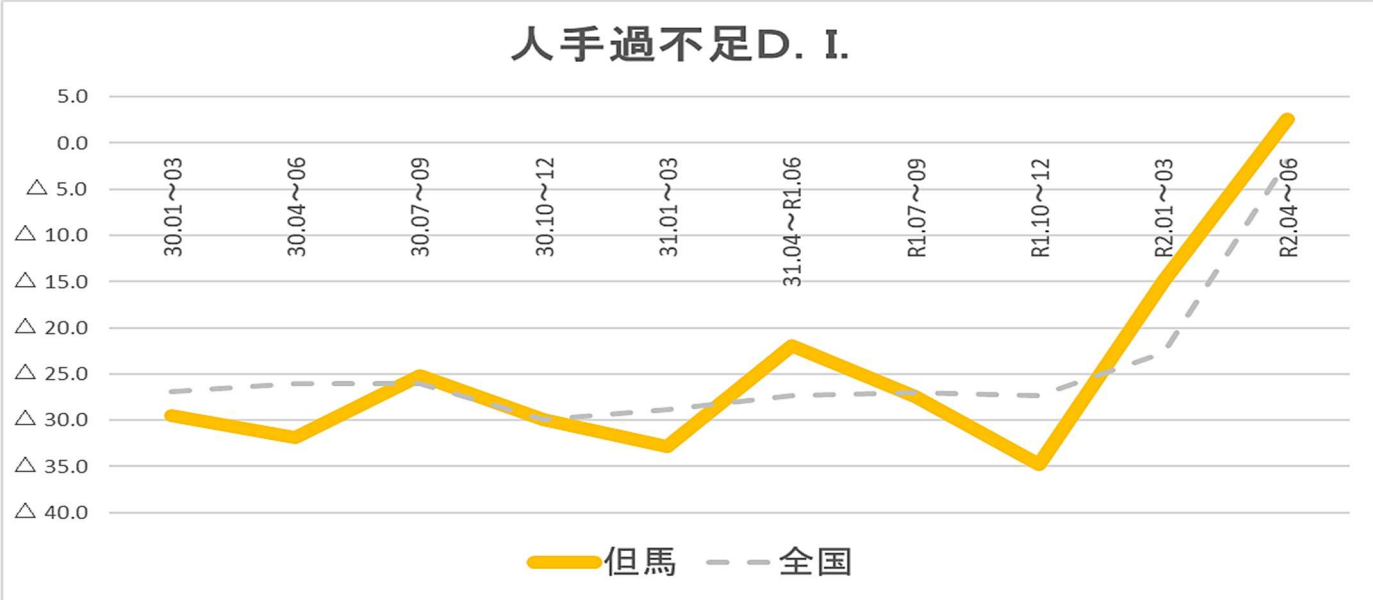
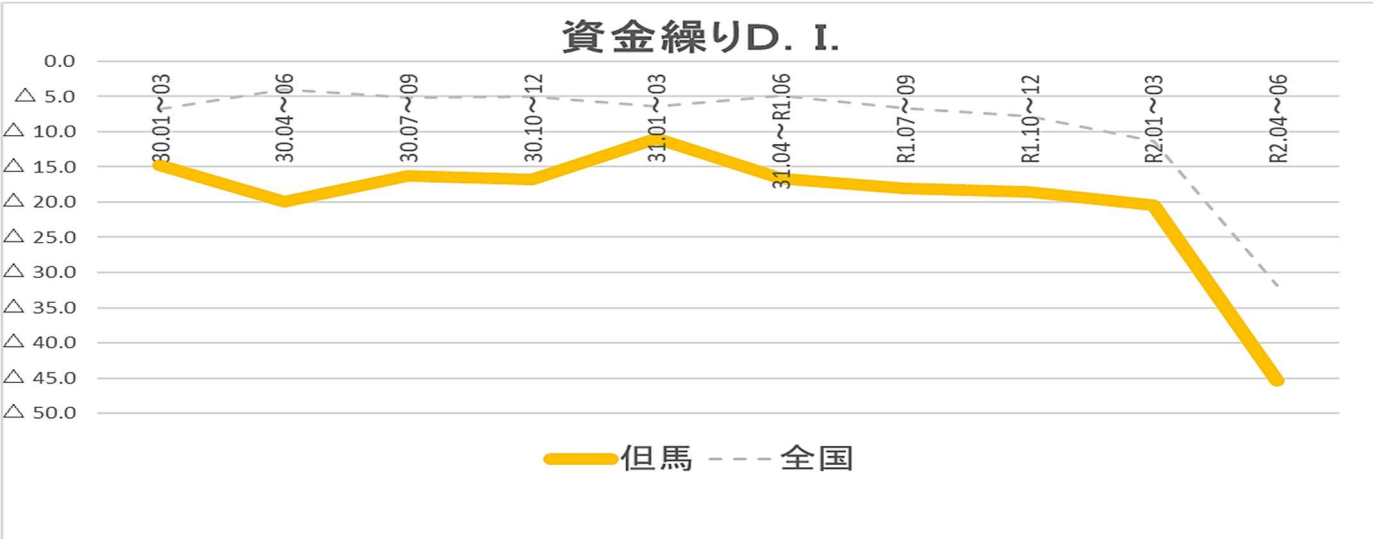
7. サービス業（回答数 137 前回 125）

業況 D.I.は△81.6 と、前回に引き続き最も悪い業種であった。

売上額 D.I.が△83.2、収益 D.I.が△82.5 となっており、資金繰り D.I.△58.4 についても最も悪い業種となっている。営業自粛や営業時間短縮などの影響が大きいものと思われる。

今回の業況 D.I.は△65.7 と、僅かに改善の予想はされているが、厳しい見通しが続いている。

サービス業	2020年4～6月期実績	前四半期比	2020年7～9月期予想
業況D. I.	△ 81.6	△ 35.2	△ 65.7
前年同期比売上額D. I.	△ 80.3	△ 40.3	-
前年同期比収益D. I.	△ 79.6	△ 40.4	-
売上額D. I.	△ 83.2	△ 59.2	△ 11.0
収益D. I.	△ 82.5	△ 55.3	△ 13.2
料金価格D. I.	△ 13.9	△ 16.3	△ 3.7
材料価格D. I.	△ 5.8	△ 13.0	1.5
資金繰りD. I.	△ 58.4	△ 37.6	△ 29.4
借入金の難易度D. I.	△ 7.4	△ 0.1	-
前期比残業時間D. I.	△ 48.2	△ 35.4	△ 28.5
人手過不足D. I.	6.7	20.3	△ 4.5
現在の設備D. I.	△ 19.9	△ 4.5	-
設備投資D. I.	12.4	△ 10.0	-
来期設備投資D. I.	19.0	△ 10.6	-



業 種 別 D I 等 の 推 移 表

製 造 業	業 況	前年同期に比べた								前期比 残業時間	人 手	借入金の 難 易 度	現 在 の 設 備	設備投資 実施割合	
		売上額	収 益	売上額	受注残	収 益	販売価格	原材料価格	原材料在庫						資金繰り
31.01～03	4.1	8.2	△ 1.4	△ 17.6	△ 2.7	△ 24.3	0.0	27.0	2.7	△ 5.4	5.4	△ 42.5	8.1	△ 20.3	37.8
31.04～R1.06	△ 0.0	△ 7.7	△ 10.3	△ 1.3	△ 2.6	△ 6.4	9.0	23.1	0.0	△ 5.1	△ 6.4	△ 26.9	△ 1.3	△ 15.4	28.2
R1.07～09	△ 13.3	△ 8.5	△ 11.0	△ 12.0	△ 1.2	△ 15.7	9.6	28.9	1.2	△ 13.3	△ 3.7	△ 33.3	2.4	△ 17.1	38.6
R1.10～12	△ 17.5	△ 19.0	△ 20.6	△ 11.1	△ 20.6	△ 15.9	6.3	33.3	6.3	△ 11.1	△ 12.7	△ 30.2	1.6	△ 17.5	33.3
R2.01～03	△ 38.1	△ 47.6	△ 48.8	△ 48.8	△ 34.5	△ 45.2	1.2	26.2	2.4	△ 21.4	△ 16.7	△ 15.5	△ 6.0	△ 11.9	31.0
R2.04～06	△ 75.3	△ 75.6	△ 76.7	△ 69.0	△ 65.1	△ 70.1	△ 11.5	△ 5.7	19.5	△ 42.5	△ 51.7	18.6	△ 5.7	△ 3.5	31.0
R2.07～09	△ 71.8														

建 設 業	業 況	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人 手	借入金の 難 易 度	現 在 の 設 備	設備投資 実施割合
		売上額	収 益	売上額	受注残	施行高	収 益	請負価格	材料価格	在 庫	資金繰り					
31.01～03	△ 4.9	△ 13.4	△ 8.5	△ 12.2	△ 24.7	△ 7.3	△ 8.5	△ 1.2	29.3	△ 4.9	△ 11.0	△ 8.5	△ 43.9	5.1	△ 7.3	34.1
31.04～R1.06	3.8	7.3	9.8	6.1	3.7	7.3	1.2	△ 4.9	17.1	△ 1.2	△ 9.8	△ 4.9	△ 26.8	△ 2.7	△ 6.1	28.0
R1.07～09	△ 4.4	△ 2.2	△ 5.6	△ 1.1	△ 1.1	0.0	△ 7.8	△ 1.1	24.2	2.2	△ 12.1	△ 5.5	△ 28.9	△ 4.5	△ 8.9	26.4
R1.10～12	6.8	11.0	△ 5.5	△ 1.4	1.4	0.0	1.4	1.4	20.5	△ 4.1	△ 16.4	8.2	△ 40.8	△ 12.7	△ 11.0	26.0
R2.01～03	△ 7.1	△ 14.1	△ 17.6	△ 2.4	△ 5.9	1.2	△ 7.1	△ 7.1	15.3	△ 3.6	△ 12.9	1.2	△ 21.4	△ 12.2	△ 7.1	23.5
R2.04～06	△ 55.1	△ 53.9	△ 51.7	△ 50.6	△ 52.8	△ 38.2	△ 42.7	△ 15.7	11.2	△ 6.7	△ 25.8	△ 24.7	△ 15.7	△ 2.3	△ 6.7	19.1
R2.07～09	△ 50.0															

卸 売 業	前年同期に比べた										前 期 比 残業時間	借入金の 難 易 度	現 在 の 設 備	設備投資 実施割合	
	業 況	売上額	収 益	販売価格	売上額	収 益	販売価格	仕入価格	在 庫	資金繰り					
31.01～03	△ 16.3	△ 16.7	△ 2.1	25.0	△ 16.3	△ 14.3	18.4	14.3	8.2	△ 8.2	0.0	△ 14.3	△ 8.3	△ 6.3	26.5
31.04～R1.06	△ 16.2	△ 8.1	△ 2.7	10.8	2.7	△ 10.8	5.4	13.5	10.8	△ 18.9	2.7	△ 8.1	△ 11.4	△ 8.1	35.1
R1.07～09	△ 34.9	△ 27.9	△ 18.6	△ 2.3	△ 16.3	△ 18.6	△ 4.7	7.0	4.7	△ 25.6	△ 7.0	△ 20.9	△ 19.5	△ 11.6	20.9
R1.10～12	△ 30.0	△ 30.0	△ 27.5	27.5	10.0	7.5	35.0	25.0	15.0	△ 27.5	△ 2.5	△ 32.5	△ 17.9	△ 10.3	32.5
R2.01～03	△ 38.3	△ 39.1	△ 34.8	10.9	△ 40.4	△ 40.4	2.1	10.6	6.4	△ 23.4	△ 14.9	△ 17.0	△ 20.5	△ 15.2	25.5
R2.04～06	△ 78.3	△ 82.6	△ 73.9	△ 13.0	△ 69.6	△ 69.6	△ 15.2	△ 6.5	△ 0.0	△ 41.3	△ 41.3	△ 0.0	△ 17.4	△ 6.8	17.4
R2.07～09	△ 69.6														

小 売 業	業 況	前年同期に比べた									前 期 比 残業時間	人 手	借入金の 難 易 度	現 在 の 設 備	設備投資 実施割合
		売上額	収 益	販売価格	売上額	収 益	販売価格	仕入価格	在 庫	資金繰り					
31.01～03	△ 19.7	△ 14.8	△ 6.6	14.8	△ 13.1	△ 18.0	3.3	9.8	6.6	△ 26.2	△ 6.7	△ 16.7	△ 15.0	△ 11.7	21.3
31.04～R1.06	△ 32.7	△ 23.6	△ 27.3	14.5	△ 22.2	△ 29.6	9.3	18.5	△ 1.9	△ 24.1	△ 9.1	△ 18.2	△ 15.1	△ 10.9	16.4
R1.07～09	△ 42.9	△ 23.8	△ 25.4	3.2	△ 12.7	△ 14.3	1.6	9.5	1.6	△ 38.1	△ 6.3	△ 19.4	△ 22.6	△ 8.1	19.0
R1.10～12	△ 30.0	△ 12.0	△ 24.0	18.0	6.0	△ 8.0	16.0	30.0	4.0	△ 32.0	△ 2.0	△ 22.4	△ 26.0	△ 12.0	24.0
R2.01～03	△ 36.2	△ 31.0	△ 24.1	6.9	△ 34.5	△ 29.3	0.0	8.6	△ 3.4	△ 31.0	△ 5.2	△ 5.2	△ 22.8	△ 5.2	27.6
R2.04～06	△ 76.1	△ 77.6	△ 71.6	△ 16.4	△ 74.6	△ 74.6	△ 23.9	△ 11.9	14.9	△ 55.2	△ 34.3	3.1	△ 19.4	△ 3.0	23.9
R2.07～09	△ 74.6														

サービス業	業 況	前年同期に比べた						前 期 比 残業時間	人 手	借入金 の 難 易 度	現 在 の 設 備	設備投資 実施割合	
		売上額	収 益	売上額	収 益	料金価格	材料価格						資金繰り
31.01～03	0.0	△ 7.8	△ 10.2	4.7	4.8	4.0	15.1	△ 7.9	0.0	△ 35.2	△ 14.4	△ 25.8	21.9
31.04～R1.06	△ 25.0	△ 21.8	△ 21.0	△ 20.0	△ 24.2	△ 10.8	3.4	△ 25.8	△ 12.5	△ 21.8	△ 13.9	△ 23.3	24.2
R1.07～09	△ 6.2	1.4	△ 6.2	7.5	1.4	0.0	7.5	△ 16.4	△ 1.4	△ 28.8	△ 10.8	△ 27.4	23.3
R1.10～12	△ 16.0	△ 4.0	△ 9.7	3.2	0.8	16.0	24.8	△ 16.8	4.0	△ 40.8	△ 16.4	△ 20.2	29.6
R2.01～03	△ 46.4	△ 40.0	△ 39.2	△ 24.0	△ 27.2	2.4	7.2	△ 20.8	△ 12.8	△ 13.6	△ 7.3	△ 15.3	22.4
R2.04～06	△ 81.6	△ 80.3	△ 79.6	△ 83.2	△ 82.5	△ 13.9	△ 5.8	△ 58.4	△ 48.2	6.7	△ 7.4	△ 19.9	12.4
R2.07～09	△ 65.7												

不動産業	業 況	前年同期に比べた								前期比 残業時間	人 手	借入金 の 難 易 度
		売上額	収 益	売上額	収 益	販売価格	仕入価格	在 庫	資金繰り			
31.01～03	10.0	△ 11.1	△ 11.1	10.0	0.0	10.0	11.1	△ 11.1	△ 10.0	0.0	△ 33.3	0.0
31.04～R1.06	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	△ 12.5	0.0
R1.07～09	△ 8.3	0.0	△ 16.7	△ 8.3	△ 25.0	△ 8.3	△ 8.3	△ 16.7	16.7	0.0	△ 27.3	30.0
R1.10～12	△ 9.1	△ 10.0	△ 10.0	△ 18.2	△ 18.2	0.0	△ 9.1	△ 9.1	0.0	△ 9.1	△ 18.2	10.0
R2.01～03	△ 16.7	△ 16.7	△ 33.3	△ 8.3	△ 8.3	△ 18.2	△ 9.1	0.0	0.0	0.0	△ 16.7	0.0
R2.04～06	△ 40.0	△ 40.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 33.3	0.0	△ 44.4	△ 20.0	△ 50.0	△ 20.0	0.0
R2.07～09	△ 50.0											

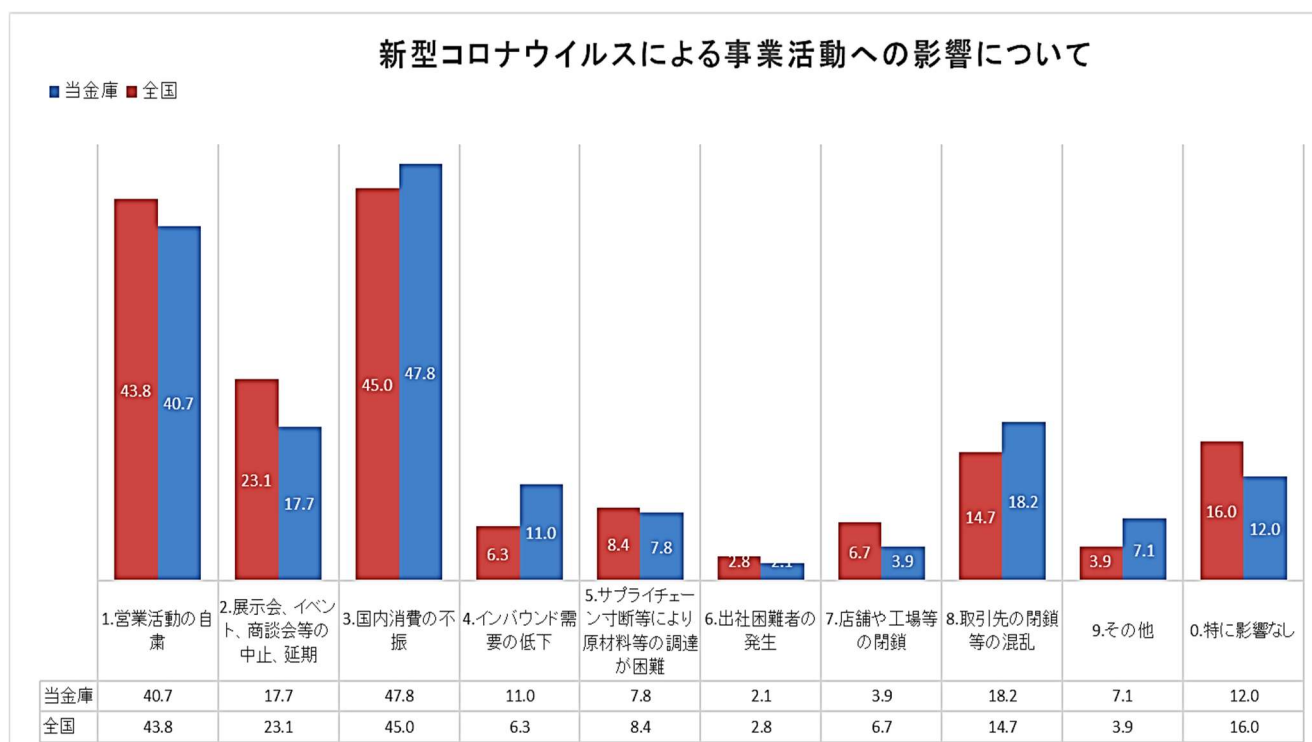
全 業 種	業 況	前年同期に比べた								前期比 残業時間	人 手	借入金 の 難 易 度
		売上額	収 益	売上額	収 益	資金繰り	材料価格	仕入価格	在 庫			
30.01～03	△ 7.3	△ 3.1	△ 9.3	△ 3.1	△ 6.5	△ 14.7	△ 0.4	△ 29.6	△ 5.0			
30.04～06	△ 16.4	△ 11.9	△ 16.9	△ 17.4	△ 15.8	△ 20.0	△ 1.0	△ 31.9	△ 4.0			
30.07～09	△ 14.2	△ 10.2	△ 12.7	△ 4.1	△ 3.0	△ 16.2	△ 0.5	△ 25.2	△ 8.9			
30.10～12	△ 3.4	△ 10.7	△ 14.4	13.4	6.2	△ 16.8	6.9	△ 29.9	△ 8.2			
31.01～03	△ 5.0	△ 8.2	△ 6.7	△ 7.9	△ 9.2	△ 10.9	△ 1.7	△ 32.9	△ 5.3			
31.04～R1.06	△ 13.2	△ 10.8	△ 10.6	△ 7.9	△ 13.7	△ 16.6	△ 7.1	△ 21.9	△ 8.6			
R1.07～09	△ 15.3	△ 7.8	△ 11.2	△ 3.7	△ 8.7	△ 18.0	△ 3.9	△ 27.5	△ 8.5			
R1.10～12	△ 14.9	△ 7.8	△ 14.7	0.3	△ 3.0	△ 18.5	0.0	△ 34.8	△ 13.2			
R2.01～03	△ 33.3	△ 34.1	△ 33.9	△ 27.5	△ 28.0	△ 20.4	△ 9.5	△ 14.9	△ 11.4			
R2.04～06	△ 72.7	△ 72.9	△ 70.8	△ 70.2	△ 68.6	△ 45.4	△ 41.3	2.6	△ 8.8			
R2.07～09	△ 65.1											

全国	業 況	前年同期に比べた								前期比 残業時間	人 手	借入金 の 難 易 度
		売上額	収 益	売上額	収 益	資金繰り	材料価格	仕入価格	在 庫			
30.01～03	△ 2.1	1.2	△ 4.4	△ 6.8	△ 26.9							
30.04～06	△ 2.5	0.7	△ 4.0	△ 4.0	△ 26.0							
30.07～09	△ 2.1	1.5	△ 3.1	△ 5.1	△ 26.0							
30.10～12	4.0	3.6	△ 1.1	△ 5.0	△ 29.9							
31.01～03	△ 3.7	△ 1.6	△ 5.5	△ 6.4	△ 28.9							
31.04～R1.06	△ 3.3	△ 1.7	△ 4.7	△ 4.9	△ 27.4							
R1.07～09	△ 4.7	△ 3.5	△ 6.1	△ 6.7	△ 27.0							
R1.10～12	△ 7.8	△ 9.4	△ 11.9	△ 7.8	△ 27.4							
R2.01～03	△ 19.3	△ 20.3	△ 20.9	△ 11.3	△ 22.7							
R2.04～06	△ 56.9	△ 59.9	△ 58.9	△ 31.8	△ 2.0							
R2.07～09	△ 58.4											

《特別調査》新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について

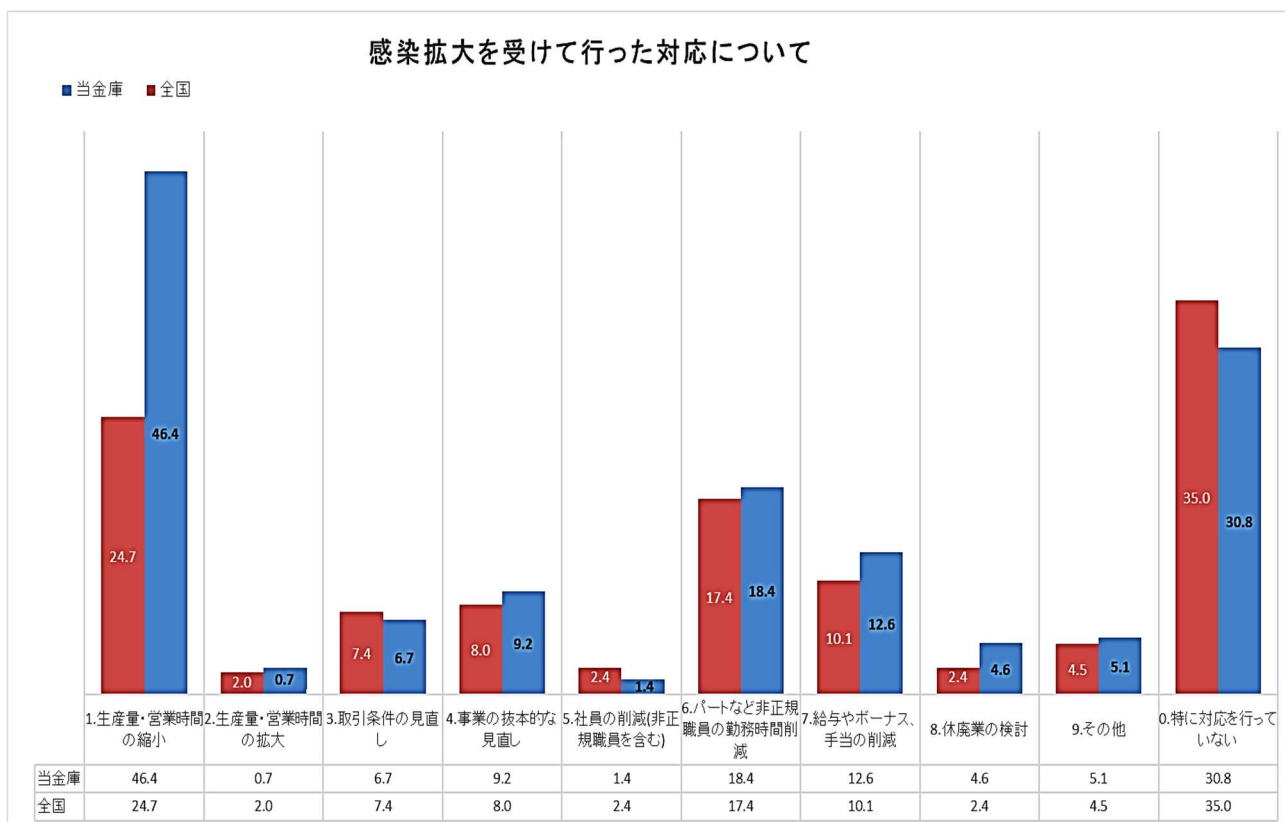
【問 1】事業活動への影響について

全国では「国内消費の不振」45.0%が最も高く、続いて「営業活動の自粛」43.8%であった。当金庫内では「国内消費の不振」が47.8%、次いで「営業活動の自粛」が40.7%となっており、同様の傾向が見られた。「特に影響はなし」は全国が16.0%、当金庫内が12.0%となっており、多くの企業が事業活動へ影響を受けていることが確認できた。



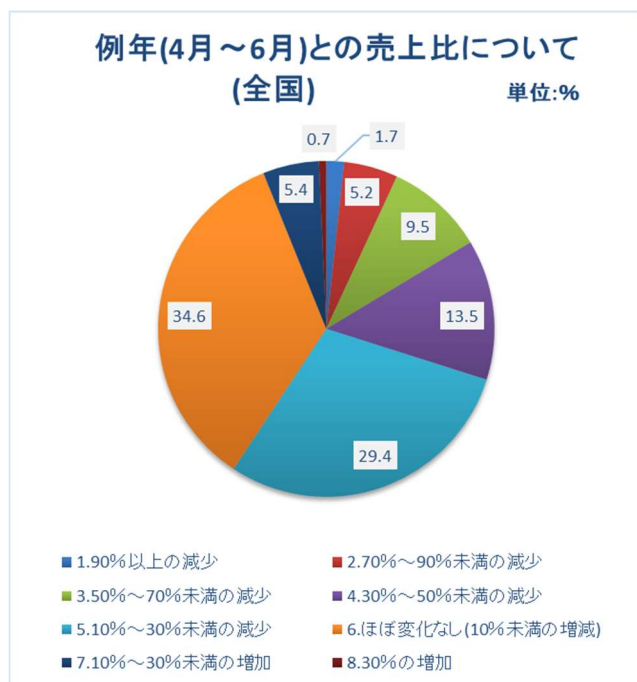
【問2】感染拡大を受けて行った対応について

「生産量・営業時間の縮小」が全国・当金庫内も最も高かったが、割合については当金庫内のほうが多く、半数近くの企業が「生産量・営業時間の縮小」を行ったことが分かった。また、全国・当金庫内ともに「特に対応を行っていない」企業も一定数見られた。



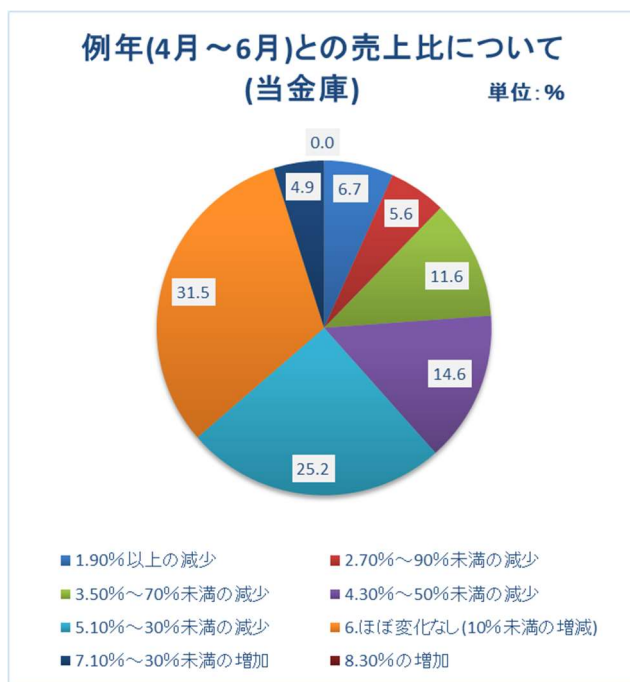
【問3】 例年4～6月との売上比について

「10%以上減少」が全国 59.4%、当金庫内 63.7%と当金庫内のほうが割合が高かった。「50%以上減少」についても全国 16.4%に対して当金庫内 23.8%であり、当金庫内のほうが売上減少の影響が大きかった。なお、「10%以上増加」は全国 6.1%、当金庫内 4.9%と少ない割合であるが存在した。



全国

10%以上減少	59.3%
10%以上増加	6.1%



当金庫

10%以上減少	63.7%
10%以上増加	4.9%

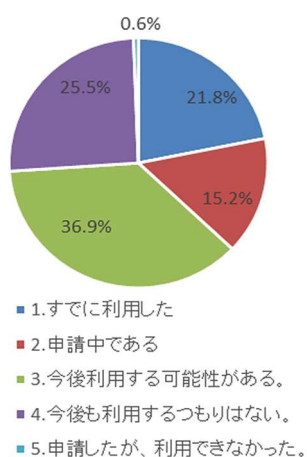
【問 4】各種制度の活用状況について

資金繰り支援制度については、「すでに利用した」が全国 21.8%に対して、当金庫内が 25.8%と当金庫内のほうがやや上回った。また、「今後利用する可能性がある」が全国 36.9%、当金庫内が 32.3%となっており、更に利用が増える可能性がある。

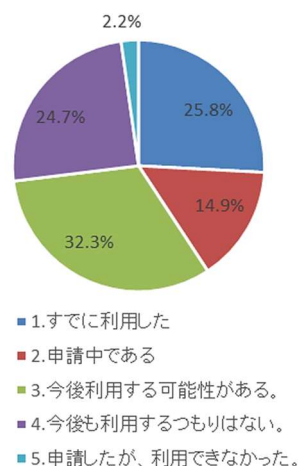
その他の支援策については、当金庫内の「すでに利用した」が 30.5%と、全国と比較して高い割合であった。また、資金繰り支援制度以上の利用割合となった。

「申請したが、利用できなかった」は全国・当金庫内のいずれも少ない割合に留まっており、申請した企業のほとんどが制度を利用できたことが窺える。

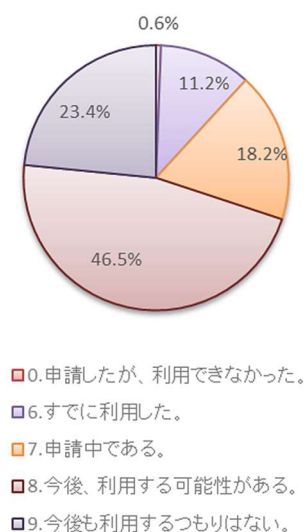
資金繰り支援制度(全国)



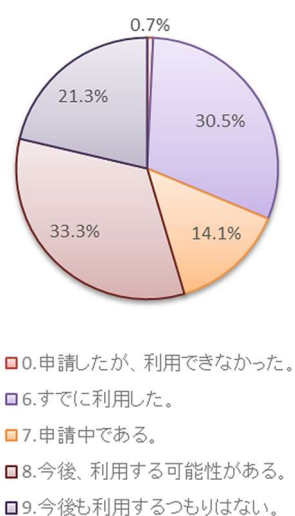
資金繰り支援制度(当金庫)



その他の支援策(全国)



その他の支援策(当金庫)



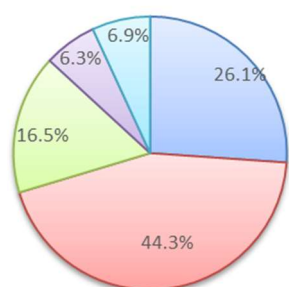
【問5】コロナ以前の保有現預金及び2020年の資金繰りについて

コロナ以前の保有現預金は、全国では「売上げの1～3カ月」が44.3%と最も高く、「売上げの3カ月分以上」が26.1%と続いている。一方、当金庫内では「売上げの1～3カ月」が46.4%と最も高い点は全国と同様であるが、「売上げの2週間分～1カ月分」22.0%が続いている点は異なっている。

2020年中の資金繰りは、「かなり不安がある」が全国14.0%に対して、当金庫内が22.0%と当金庫内のほうが割合が高い。

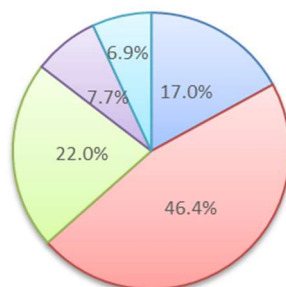
全国に比べて、当金庫内のほうが保有現預金は少ない傾向があり、資金繰りについても不安を多く抱えている結果であった。

コロナ以前の保有現預金(全国)



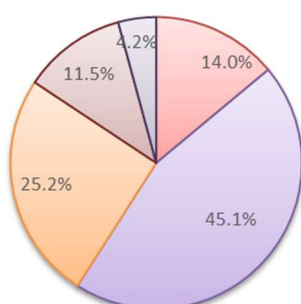
- 1. 売上げの3か月分以上
- 2. 売上げの1～3カ月分
- 3. 売上げの2週間分～1カ月分
- 4. 売上げの2週間分未満
- 5. ほとんど保有していない

コロナ以前の保有現預金(当金庫)



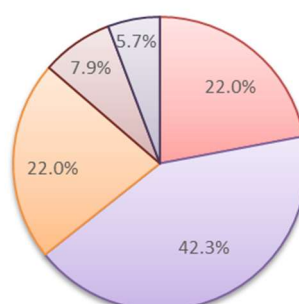
- 1. 売上げの3か月分以上
- 2. 売上げの1～3カ月分
- 3. 売上げの2週間分～1カ月分
- 4. 売上げの2週間分未満
- 5. ほとんど保有していない

2020年中の資金繰り(全国)



- 0. かなり不安がある
- 9. やや不安がある
- 8. あまり不安はない
- 7. 不安はない
- 6. 把握していない

2020年中の資金繰り(当金庫)



- 0. かなり不安がある
- 9. やや不安がある
- 8. あまり不安はない
- 7. 不安はない
- 6. 把握していない

以 上

参考文献 信金中央金庫 地域・中小企業研究所「第180回全国中小企業景気動向調査」